

平成30年 6月29日

留学生各位

国際文化研究科長

公益財団法人ロッテ財団2018年度（秋採択）奨学生の募集について

このたび公益財団法人ロッテ財団から標記の募集案内が下記のとおりありましたので、お知らせします。

奨学生への推薦を希望する者は、**2018年 7月10日(火) 17:15**までに必要書類を教務係まで提出して下さい。

記

1. 応募資格

- (1) 日本以外の国籍を有し、アジア諸国から来日している私費外国人留学生。
- (2) 2018年10月1日現在、大学院正規課程に在学している35歳以下の者で、原則として2年間奨学金を受給できる者。
※課程の最高学年の者は、上級課程（博士前期課程から博士後期課程）への進学が決定していることが条件となる。
- (3) 修学のために経済的援助を必要とする者で、2018年度に他の奨学金または多額の収入を得る予定のない者。
- (4) 配偶者がいる場合、その年収が500万円未満である者。
- (5) 学業、人物ともに優秀である者。
- (6) 日本語による意思伝達が可能で、日本語で自分の研究内容・将来の目標等を説明できる者。（日本語能力試験N1取得程度）
- (7) 国際理解と国際間の友好親善に積極的に協力する者。
- (8) 財団主催による奨学生交流会（年4回程度を予定、うち1回は宿泊を伴う研修旅行）に出席できる者。
- (9) 本人の状況確認のため、年数回の財団事務局との面談に応じることのできる者
- (10) 7月末頃に実施予定の留学生課面接及び2018年9月6日（木）に行われる財団面接に必ず出席できる者。
*2018年10月以降に他奨学金の受給が決定している者ならびに申請中（直接応募含む）の者については、選考対象外とする。

2. 奨学金の支給額、支給期間

月額18万円・・・2018年10月から上限2年間。

3. 応募の手続

指定様式（「申請書類記入上の注意」含む）を本研究科のホームページよりダウンロードし、下記の書類全てを揃えて教務係へ提出して下さい。

- (1) 奨学金申請書（所定様式）：本人自筆で記入
- (2) 履歴書（指定様式）：本人自筆で記入
※現在までの学歴に空白期間がないよう記入すること（研究生等の期間も全て記入すること）
- (3) 本人申告書及び本人申告書の別添記入用紙（所定様式）：本人自筆で記入
※「(2)経済状況」欄の2018年度授業料については、後期分は全額を記入し、免除申請予定の場合は右のスペースに「後期分免除申請中」と記入すること。
※「(3)連絡先」欄は留学生の友人等ではなく、確実に日本で連絡の取れる方を記入すること。（指導教員等）
- (4) 在留カードのコピー（表・裏）
- (5) 指導教員による推薦状（A4サイズ1頁、様式任意）
- (6) 学士課程以降、直近のものまでの成績証明書
- (7) 日本語能力試験の「認定書」及び「合否結果通知書」の写し
- (8) 配偶者がいる場合は、配偶者の収入証明書（源泉徴収票等）の写し
- (9) 在学証明書または合格通知書（進学予定者のみ）の写し

4. 選考および決定

本研究科より推薦された候補者については、本学留学生課で面接（7月末頃予定、日程は改めて連絡）を行います。その後、本学から推薦された者は、財団による面接が9月6日に東京都内で実施（時間・場所等は後日、本人宛にメールにて後日連絡）されます。面接および書類審査を経て、結果は9月下旬までに大学に通知される予定です。

5. その他：奨学生に採用された場合の留意事項（奨学金の支給停止など）

財団の募集要項を本研究科のホームページよりダウンロードして、ご確認下さい。

以上